

安城市職員採用ガイド

ANJO RECRUIT GUIDE

ANJO

ともにつくろう、 安城の未来。

Co-Creation

安城市職員採用ガイド

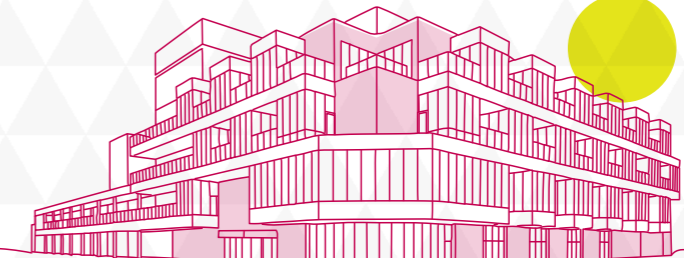
安城市 企画部人事課人事係
〒446-8501 愛知県安城市桜町18番23号
TEL 0566-71-2203 (直通)
E-mail jinji@city.anjo.lg.jp



職員採用
ホームページ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2026.3



Agents of change

自律的に変化を創り出す 『変革の担い手』

かつて安城市は、不毛の台地に明治用水を引き、先進的な農業経営を取り入れることで「日本デンマーク」と称されるほどの発展を遂げました。このまちの歴史の根底にあるのは、現状に甘んじることなく、自らの手で未来を切り拓いてきた「フロンティアスピリット」です。

私たちがこれから迎える仲間期待するのは、このまちに流れる挑戦のDNAを受け継ぎ、自律的に動ける姿勢です。

例えば、目の前の仕事がどれほど地味に思えても、それを単なる作業で終わらせない。先人たちが荒野に豊かな実りを見出したように、仕事の目的を自分なりに再定義し、そこに独自の面白さを見出せる「主体性」こそが、変革の第一歩となります。

また、長く続く慣習やルールに触れたとき、もし違和感を覚えたなら、その感性を大切にしてください。かつての安城が既存の枠組みを超えて近代化を成し遂げたように、前例を疑い、「仕組み」そのものをアップデートしていく知的な勇気が、組織に新しい風を吹き込みます。

もちろん、一人で成し遂げられることは限られています。巨大な用水路の建設に多くの人の情熱が必要だったように、変革には「味方」が不可欠です。誠実な対話と素直な姿勢で周囲の懐に飛び込み、多様な価値観を繋ぎ合わせる「人間力」を発揮してください。

そして何より、市役所という枠に閉じこもらず、常に外の世界を呼吸し続けてほしいのです。未知の環境やレベルの高い場所を恐れず、新しい知見をどん欲に吸収して自分自身を更新し続ける。その「しなやかな成長意欲」こそが、これからの安城市を形作る原動力となります。

安城市には、挑戦を称え、変化を歓迎する土壌があります。安城市の「次の当たり前」を、私たちと一緒に創り出してみませんか。



明治用水の計画を作った都築 弥厚

CONTENTS

- P2 これからの安城市を創る人
- P4 安城市が目指すまち
- P6 職種一覧
- P7 職種別インタビュー
- P12 先輩職員の声
- P14 研修制度・キャリアパス
- P15 ワークライフバランス・勤務条件・福利厚生

For the future

安城市の未来を創る人とは…

1

「仕事の意味」を自分でデザインできる人

単調に思える仕事であっても、与えられた作業をこなすだけでなく、自分なりに工夫し、新たな面白さを見つけようとする姿勢が大切です。

遊び心と工夫で、自ら仕事の楽しさを見出す力

2

「これって変じゃない？」を仕組みで解決できる人

自分が感じた違和感に対し、「昔からのルールだから」と流すことなく過去を問い直し、小さな改革を積み重ねようとする姿勢が大切です。

既存にとらわれず、効率的なプロセスを再構築できる力

3

「素直さ」と「対話」で仲間を増やせる人

相手の背景を想像したり、時には本音を話したりと、「この人と一緒にやりたい」と思ってもらえるような関係を築こうとする姿勢が大切です。

誠実なコミュニケーションで、周囲の協力を引き出す力

4

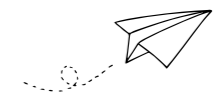
自分をアップデートし続ける人

市役所の中だけにとどまるのではなく、外の世界のあらゆる知見を吸収し、自分を常に更新し続けようとする姿勢が大切です。

未知の領域に飛び込み、成長を楽しむ心構えを持つ力

Message

あなたへのメッセージ



安城市役所は、現状維持に満足せず、常に「市民のために何ができるか」を問い続ける組織でありたいと考えています。「安城市のこれから」を先導するのは、日々の業務に付加価値を見出す創造性と、組織の課題を自分事として捉え、改善へと導く実行力です。市役所という枠を超えて広く知見を吸収し、変化を恐れず挑戦し続ける。そんな「しなやかな強さ」を持つ皆さんと、安城市の未来を創っていけることを楽しみにしています。

人事課長

安城市が目指すまちは こんなまち!

目指す都市像

ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城

安城市は未来のまちの担い手である“子ども”を核としたまちづくりを進めています。まちの未来を担う子どもたちが、社会全体で大切に生まれ、健やかに成長できるまち。そんなまちを創ることで、誰もが未来に希望を持ち、幸せを実感し続けることができるようになって考えています。

安城こどもBOOSTERS
こどもたちを、いちばん応援するまちへ

BOOSTという言葉には「応援する」「押し上げる」という意味があります。周りが子どもたちを応援し…応援された子どもたちが地域と繋がり…今度は、成長した子どもが安城市をどんどん押し上げていく…そんなまちを目指します。

目指す都市像を実現するため、「しくみ」「ちから」「ばしょ」の3つの重点戦略を掲げ、戦略的に子どもを核としたまちづくりを進めることで、誰もが未来に希望を持ち、幸せを実感し続けることができるようになると思います。



重点戦略1 子どもを育む優しいしくみをつくる



子育て3つの無償化事業

子育て世帯の負担軽減策として、3つの無償化事業に取り組んでいます。

- ・学校給食費無償化事業
- ・第2子以降低年齢児保育無償化事業
- ・子ども医療高校生世代拡大(通院費)事業



子育て3つの無償化事業など安城市の子どもBOOST事業をもっと知りたい方はこちら

コミュニティ・スクール推進事業

多様な人が交流し多様な学びが生まれ、学校が多くの子どもの居場所となるよう、学校と地域が一体となって「地域とともにある学校づくり」を進めています。



安城市コミュニティ・スクール推進事業をもっと知りたい方はこちら



重点戦略2 子どもを育む確かなちからを蓄える

三河安城交流拠点・アリーナ

2028年に三河安城駅前に誕生するアリーナ。プロスポーツ観戦や大きな興行はもちろん、食事を楽しんだり、地域イベントに参加したりと、特別な日ではない日常でも楽しめる“ワクワクが集う場所”としてオープンします。



アリーナ誕生に挑む職員の動画はこちら

※完成予想図(アリーナの外觀等は変更になる可能性があります)
©三河安城交流拠点建設委員会

中心市街地拠点施設 アンフォーレ

図書情報館や行政窓口、ホール、公園等の公共施設と、カフェやカルチャースクール等の民間施設からなる官民複合施設「アンフォーレ」。まちのランドマークとして、地域文化の創出と交流を産み出すとともに、地域の活性化を目指しています。



アンフォーレの施設紹介動画はこちら



重点戦略3 子どもを育む安らぎのばしょを築く

住み続けたいまちへ 都市基盤と住環境整備



誰もが集い交流し、日々の生活を楽しむとともに、安全で快適な暮らしができるまちを目指し、土地区画整理事業や主要道路の新設改良工事、駅前広場整備などの整備を行っています。



まちづくりに関する取組等についてはこちら

持続可能なまちへ 環境保全と創造



「環境負荷の少ない、人と自然が共生しているまち」を目指し、快適な生活環境の向上や、循環型社会の形成、カーボンニュートラルの推進、環境行動の促進など、市の豊かな環境を子どもたちの未来につなぐための取り組みを進めています。



環境に関する取組等についてはこちら

職種一覧

ジョブローテーションを実施しています

どの職種においても、その職種に関連する様々な仕事を体験することができます。幅広い知識を身に付けるとともに、自分の新たな適正や仕事の面白さを見つけることができます。



INTERVIEW

一般事務
係長

資産経営課庁舎整備室

勤続年数
18年



業務内容

庁舎整備の方向性を検討し、基本構想の策定を行っています。市民の意見を聴く機会として、審議会や市民ワークショップを開催しています。

安城市への入庁の決め手

市民生活が向上し、住みやすく魅力あるまちになるように、公平公正な立場で市民の声を政策に反映し、課題解決の最前線で責任ある仕事に挑戦できる市役所に魅力を感じ入庁しました。



仕事に対するやりがい

庁舎の建て替え等これからの市役所を考える100年に一度の事業に携わっています。信頼できる仲間と共に試行錯誤を重ね、自分の成長も感じながら、新しいものを創り出していく仕事にやりがいを感じています。



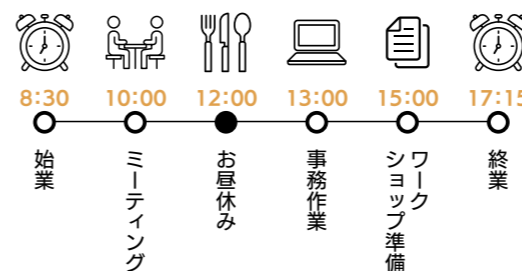
こんな人と一緒に働きたい

仲間を思いやり、チームを大切に、前向きに仕事に挑戦できる人がいてくれると心強いです。分からないことは相談しながら周囲と協力し、楽しんで一緒に成長していける人と一緒に働きたいです。



これをしておくと役に立つ！

就職のための勉強や自身の専門分野だけではなく、趣味でも遊びでも何でも良いので、日々色々なことに興味を持っておくと、どこかで仕事や人間関係の構築につながってくるかもしれません。



一般事務
主事

都市計画課

勤続年数
9年



業務内容

都市計画に関する企画、調査及び計画決定を行っています。今後のまちづくりの方針である「都市計画マスタープラン」の策定に携わっています。

安城市への入庁の決め手

大学生の時に安城市役所のインターンシップに参加し、関わった職員がみんな優しく、とても雰囲気の良い職場だと思ったことが決め手です。



こんな人と一緒に働きたい

一人で完結できる仕事は、安城市役所にはありません。チームの一員であるという意識を持ち、チームの中での自身の役割が何かを考え、仲間と協力できる人と働きたいです。



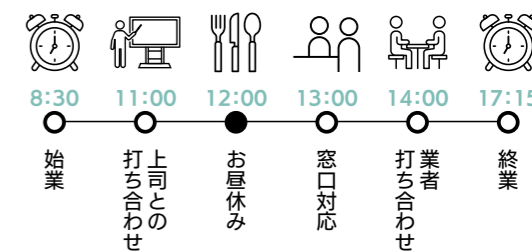
リフレッシュ方法

仕事が終わった後に、トレーニングジムに行っています。仕事で悩んだことがあっても、体を動かすことで気分転換でき、デスクワークが続くことによる運動不足も解消できるのでおすすめです。



仕事で大切にしていること

困ったときには逐一、同僚や上司に相談することを心掛けています。ただし、漠然と相談するのではなく、自身の考えも準備して相談するようにしています。



情報処理 主査

デジタル推進課



勤続年数 6年

業務内容

市の職員が利用しているパソコンやシステムの運用・導入を担当しています。自治体が使用する情報システムの仕様を統一化することが課題です。

安城市のここが推し!

財政力が豊かなため、生成AI導入など新しいことに取り組みやすい環境です。また、駅から徒歩圏内に市役所があるので、市外からも通勤しやすいです。



職場の雰囲気

誰とでも気軽に意見を交わし合える、開かれた雰囲気の職場です。普段は一人ひとりが集中して仕事に取り組んでいます。業務を進める上で分からないことがあると、皆で意見を出し合い解決しています。

入庁してから驚いたこと

時差出勤や在宅勤務のできる環境が整えられていることです。また、1時間単位や半日単位での休暇申請もできるため、事情に合わせて柔軟な働き方ができるようになっています。



これをしておくと役に立つ!

本や新聞などの文章をたくさん読んで、長文に慣れておくことです。市のルール(条例や規則等)や国・県からの通知文を読み、理解した上で業務を行う機会が多くあります。



機械 主事

ごみ資源循環課



勤続年数 14年

業務内容

ごみ焼却施設の運転や維持管理に関する仕事をしています。市民が安心してごみを出せるように施設を管理することが大切です。

仕事に対するやりがい

私の仕事は専門性があるため、難しい内容が含まれていますが、難しい課題を解決することで自分が成長できることを実感しています。深く知るほど、やりがいを見いだせるような仕事だと思います。



リフレッシュ方法

仕事をしていると、事務仕事や現場仕事など様々な仕事があります。気分が乗らないときは自分が好きな仕事を先にやって、やる気を高めるようにしています。



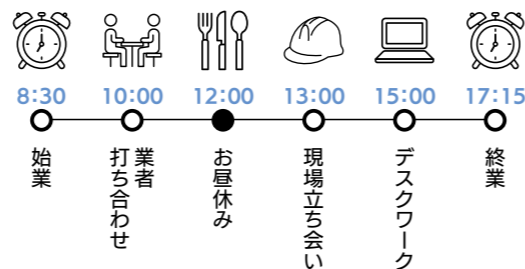
仕事で大切にしていること

市民の方々は若い方からお年寄りまで、幅広い年齢層にわたります。同じ内容を話す場合でも、相手に伝わりやすい言葉遣いをするように心がけています。



受験生へのメッセージ!

安城市役所は、職員が協力し合い、働きやすい環境です。ぜひ私たちと力を合わせ、安城市を住みやすいまちにしましょう!あなたの力が必要です!!!



司書 主事補

アンフォアレ課



勤続年数 1年

業務内容

資料収集やレファレンス、絵本の読み聞かせなどを行っています。利用者の情報ニーズに応じて支援するレファレンス業務に力を入れています。

安城市への入庁の決め手

司書採用をしている自治体を探る中で安城市を知りました。図書館としては珍しい図書の数々や、会話・飲食がOKだったりと、他にはない魅力を感じました。



印象に残っている仕事

図書館ボランティアの方々に向けておすすめの本を紹介しました。経験豊富な皆さんに喜んでもらえるか不安でしたが、紹介した絵本を手にとってもらって嬉しかったです。



職場の雰囲気

皆さんとても優しく、明るい雰囲気です。業務上分からないことがあっても相談しやすく、丁寧に教えてもらえます。仕事の話だけではなく、日常のちょっとした出来事話すこともあります。



これから挑戦してみたいこと

スキルアップのためにたくさん勉強したいです。図書館のサービスや法律、絵本についてなど、まだまだ至らない部分が多いと感じています。勉強したことを業務に生かしていきたいです。



学芸員 主事補

文化振興課



勤続年数 1年

業務内容

文化財の保護や普及啓発、調査などを行っています。文化財保護に係る補助金業務やシンポジウム等の啓発事業の運営・発表などを担当しています。

仕事に対するやりがい

史跡説明板や市民講座など、私が小学生の頃から親しんできたものに携われていることが感慨深いです。市民の方々に歴史や文化財について知ってもらえることに、特にやりがいを感じます。



職場の雰囲気

とても良い雰囲気ですし、学芸員としての専門性が必要な場面では厳格な意見をもらえるので、緊張感を持って仕事に取り組んでいます。



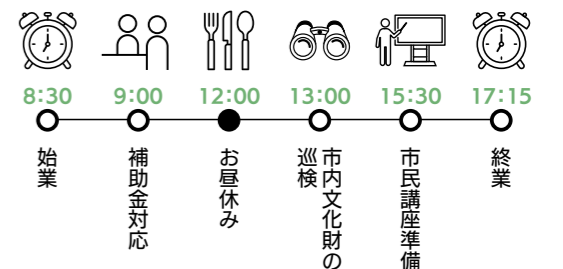
リフレッシュ方法

自分で豆を挽いて淹れたコーヒーを職場に持って行くことで、就業中のリフレッシュになっています。また、週に1回、終業後に卓球で体を動かしているのですが、いい気分転換になっています。



これから挑戦してみたいこと

自治体の学芸員は専門外の時代・分野を扱うことが求められます。今後は、より積極的に広く深く学ぶ姿勢をもって、安城の歴史・文化財に対する見識・理解を深めたいです。



土木 技師補

維持管理課

勤続年数 3年



業務内容

市内の道路や橋を維持・管理する仕事をしています。中でも、橋を長持ちさせるための橋梁点検業務や橋梁修繕工事に携わっています。

安城市のここが推し!

安城七夕まつりやデンパークなど楽しめる場所や機会がたくさんあるところが魅力です。今一番わくわくしているのは、アリーナのオープンです。シーホース三河の試合を生で観戦するのが楽しみです!



印象に残っている仕事

悪くなった道路の舗装を直す仕事を行った際、地元の町内会の方が、「道路を綺麗にしてくれてありがとう。」と、わざわざ市役所まで言いに来てくださった時は、とても嬉しく、やってよかったと思いました。

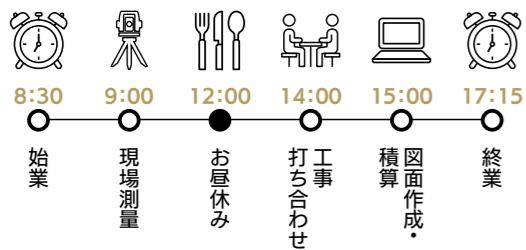
リフレッシュ方法

休日は友人と旅行に行ったり、おいしいご飯を食べに出掛けたりしています。また、安城市ではクラブ活動も盛んで、職場の人と一緒に運動するのも良いリフレッシュの機会になっています。



これをしておくと役に立つ!

土木技術職を目指す方は、専門科目をもう一度見直してみるといいと思います。採用試験はもちろん、入庁してからも業者との打ち合わせや仕事を進める上で役立ちます。



建築 技師

建築課

勤続年数 5年



業務内容

建築物に関する相談や耐震対策補助金の審査業務に携わっています。法令や要綱に沿った計画の確認や耐震改修の啓発を行っています。

安城市のここが推し!

平地が広がり、交通アクセスも良いことから農業・工業共に発展しています。また、子育て支援に力を入れており、施設の整備も進んでいるため暮らしやすいまちだと思います。



印象に残っている仕事

困った様子で相談に来られた市民の方に、お話を伺い、その方が求めている情報を提供出来たときに表情が明るくなったことがとても印象に残っています。傾聴の大切さを実感しました。



入庁してから驚いたこと

様々な研修があることに驚きました。公務員としての基礎知識を始め、職場で求められる役割、専門職の講座など内容は多岐にわたるため、学びも多いと感じます。



これをしておくと役に立つ!

パソコン操作が得意だと仕事に役立つと思います。特にWordやExcel、PowerPointを使いこなせると、資料作成をする際に業務を効率的に進められます。



保健師 主査

健康推進課

勤続年数 12年



業務内容

乳幼児から高齢者まで幅広く市民の健康をサポートしています。他の専門職と連携して、健康や子育てに関する相談・教室・健診などを実施しています。

安城市への入庁の決め手

安城市で生まれ育ったため、住み慣れた環境で働けるとの思い、志望しました。仕事を通じて、地域に住む様々な方と関われると思ったことも決め手の一つです。



仕事に対するやりがい

子育てや健康に関する相談は、すぐに解決できない場合もあり、難しく思うこともありますが、継続的に関わる中で相談者の悩みを解消できたり、前向きに変化していく姿を見るとやりがいを感じます。



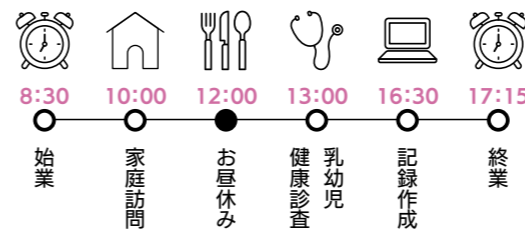
仕事で大切にしていること

相手の立場や気持ちに寄り添うことを大切にしています。そのためにも一人ひとりの思いを丁寧に聴き、安心して話してもらえるような関係づくりを心掛けています。



受験生へのメッセージ!

母子保健から成人・高齢者支援まで、幅広い業務に携われることが行政保健師の魅力だと感じています。何年経験を積んでも、学びの多い仕事です。ぜひ安城市で一緒に働きましょう!



保育士・保育教諭職

小川保育園

勤続年数 1年



業務内容

子どもの生活や遊びを通して健やかな成長と学びを支え、保護者とともに、子ども一人ひとりが安心して自分らしく育つ基盤をつくる役割を担っています。

入庁してから驚いたこと

研修が充実しており、学ぶ機会が多く、ありがたいです。研修で同期の仲間とグループワークをしたり、プライベートで食事をしたりと仲が深まりました。



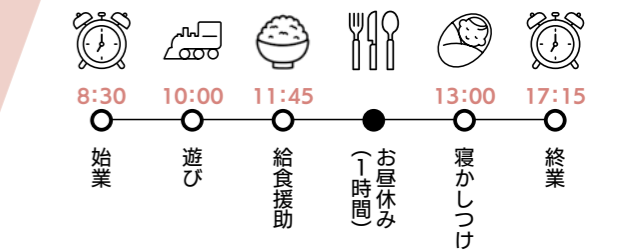
仕事に対するやりがい

子どもの成長を近くで感じながら、自分も童心に戻って一緒に遊び、笑顔を共有できることです。遊びや生活の中で子どもの世界にお邪魔し、不思議で面白い感覚に触れられることも魅力です。



受験生へのメッセージ!

保育の仕事に関心を持ってくれてありがとうございます! 子どもと一緒に生活していく中で面白い発見があったり、お互い成長できたりと、毎日新鮮さにあふれる仕事です。是非一緒に働こう!



※配属先によっては時差出勤になる場合があります。

01



岩井 貴宣 IWAI TAKANOBU

PROFILE

- 1 2016.3 大学卒業
- 2 2016.4 民間企業勤務
- 3 2019.4 安城市入庁（農務課）
- 4 2022.4 異動（経営管理課）
- 5 2025.4 派遣研修（ソフトバンク株式会社）

撮影場所:WeWork 神谷町トラストタワー 共用スペース

【 強みを生かし、組織をアップデートする。 】

大学卒業後、民間企業で働いていましたが、全国転勤が続く生活の中で「愛着のある地元・安城に根を張り、大切な人たちが暮らす場所を守りたい」と強く思い、入庁を決意しました。

経営管理課では、全庁的なペーパーレス化やDX推進など、組織の内側の変革に挑戦しましたが、思うようにいかず、大きな無力感を感じました。「外の世界を見て学び、新たなノウハウを安城に持ち帰りたい」という一心で、職員民間企業派遣研修に手を挙げました。現在は、研修生としてソフトバンク（株）に勤務し、組織変革の壁を乗り越える力や民間企業のスピード感、人材育成の仕組みなどを学んでいます。

私が目指しているのは、DXや業務改善に情熱を持つ仲間を集め、安城市役所の「当たり前」そのものを、アップデートすることです。自分自身が納得できる仕事を突き詰めることが、結果として市民サービスの向上につながると信じています。

安城市には、相談すれば親身になって応えてくれる、温かい人たちがたくさんいます。温かい仲間と共に、自分の強みを活かして新しい仕組みづくりに挑戦したい方の応募を待っています。

インタビューの本編はこちらをご覧ください >>>



02



神谷 莉子 KAMIYA RIKO

PROFILE

- 1 2023.3 大学卒業
- 2 2023.4 安城市入庁（水道工務課）
- 3 2025.4 派遣研修（国土交通省）

【 現場と制度をつなぐ、架け橋として。 】

公務員である父の背中を追ひ、人々の暮らしの根幹を支える仕事を志しました。インターンシップで安城市の豊かな財政力と、着実に事業を進める「実行力」に惹かれ、ここなら自分の想いを形にできると確信し、入庁しました。

最初は水道工務課で、蛇口から水が出るという「当たり前」を守る業務に従事しました。窓口対応では厳しい言葉を頂くこともありましたが、相手の立場に立つ大切さを学ぶ貴重な経験となりました。現在は研修生として国土交通省に勤務し、国の制度づくりやデジタルの活用を学んでいます。入庁3年目という若手に国への研修派遣という大きなチャンスを与える、育てる文化のある職場です。

将来は、国で得た広い視点と安城市特有の「顔の見える信頼関係」を融合させ、新しいまちづくりに挑戦する仲間の背中を押せる「架け橋」になりたいです。大切にしているのは、周囲を巻き込む「笑顔」です。地元を愛し、新しいことにワクワクできる皆さんと働ける日を楽しみにしています。

インタビューの本編はこちらをご覧ください >>>



03



稲垣 創一 INAGAKI SOICHI

PROFILE

- 1 2008.3 大学卒業
- 2 2008.4 安城市入庁（体育課※現在のスポーツ課）
- 3 2012.4 異動（人事課）
- 4 2014.4 異動（商工課）
- 5 2020.4 異動（保育課）
- 6 2023.4 異動（企画政策課）

【 アイデア一つで、暮らしは変えられる。 】

実は私、一度採用試験に落ち、2回目の試験で合格することができた人間なんです。当初は「地元だから」という漠然とした動機でしたが、多様な部署での経験が仕事への意識を変えました。

特に印象深いのは保育課での業務改革です。アナログだった手続きを電子化し、残業時間を約3分の1に削減しました。「市民の利便性向上」、「職員の働きやすさ」、「保育現場の負担軽減」という、「三方よし」を実現できたことは大きな自信になりました。現在は企画政策課で、市の将来像を描く総合計画やシティプロモーションの推進に取り組んでいます。

安城市役所には、前例にとらわれず「まずはやってみよう」と挑戦を面白がってくれる風土があります。公務員は「安定」だけが魅力ではありません。自分のアイデア一つでまちや人の暮らしを豊かにできる、可能性に満ちた仕事です。

「安城市のために」という熱い想いを持つ皆さんと、一緒に新しい安城市をつくっていただけることを楽しみにしています。

インタビューの本編はこちらをご覧ください >>>



先輩職員の

リアルな

声



さまざまな現場を経験してきた先輩が、働くリアルと安城への想いを語ります。

研修制度

安城市の研修制度

入庁時から継続的に成長を支援するための研修制度が充実しています。新人職員向けには、初めての職場でも安心して働けるよう手厚い研修があり、業務に必要な基礎知識やスキルをしっかりと身に付けることができます。入庁後も豊富な研修プログラムを通じて、働きながらスキルアップできる環境を整えています。さらに、職員の仕事への意欲を高め、能力開発や意識改革につながるような公募制の研修も積極的に取り入れており、職員一人ひとりの能力向上を全面的にサポートしています。

一般研修

採用年次や職位に応じて、階層別研修を行い、市職員として求められる基本的資質の向上を図ります。



派遣研修

職場では得ることのできない高度な専門知識や技能の習得を目指し、自治体や中央省庁、民間企業等に職員を派遣しています。

特別研修

業務における様々な課題解決のための能力強化を図る研修内容がそろっています。

職場研修

実務能力の開発と職場環境の活性化を図るため、各職場単位での職場研修を年間通して計画的に実施しています。

自主研修

職員の主体的な能力開発と自己啓発を促進するため、職員の自発的な学習活動を支援しています。

- 通信教育研修
- eラーニング研修
- 職員自己啓発支援制度



採用前後の研修

手厚い研修制度

採用前後の研修イメージ(予定)

- 3月 **採用予定者研修**
 - 電話対応
 - 接遇
 - 市政について
- 4月 **前期研修**
 - 文書実務
 - 公務員倫理
 - 情報セキュリティ
- 5月 **体験研修**
 - 福祉
 - 防災

新規採用職員のフォロー

OJT指導制度

入庁から1年間、職場内の先輩職員が1対1の指導・助言を行い、新規職員の業務への理解促進と職場環境への順応をサポートします。

メンター制度

入庁から1年間、職場外の先輩職員がメンターとなり、対話や助言を通じて、キャリア形成上の課題解決や、仕事とプライベートとの両立に向けた悩みを解消できるようサポートします。

ワークライフバランス

柔軟な働き方の推進

子育てや介護など職員一人ひとりが抱える状況の中で、最大限に能力を発揮できるような職場環境が整っています。

テレワーク制度

テレワーク用のパソコンを利用し、自宅にいながら職場に近い環境で仕事ができます。



テレワークを活用し始めて、家族の介護と仕事の両立がとて楽になりました。自宅で働けるため、家族のそばにいながら、私自身も余裕を持って仕事に取り組めるようになり仕事の効率も上がっています。

時差出勤制度

ライフスタイルに合わせて、始業及び終業の時間をずらして勤務をすることができます。



以前は、保育園の送り迎えで毎日バタバタしていましたが、時差出勤を始めたことで、生活がスムーズになりました。通勤が快適になり、余計な疲れが減った分、家庭や仕事に集中できるのも嬉しいポイントです。

デジタルツール活用

ビジネスチャットツールや、生成AI-RPA等の最新デジタル技術を導入しています。



圧倒的に仕事効率が上がりました！リアルタイムの情報共有や、時間がかかっていた作業もスピーディーに、ミスなく終わらせることができ、まさに“一石二鳥”。空いた時間でクリエイティブな仕事に集中できています。

ライフステージに合わせた休暇・休業制度

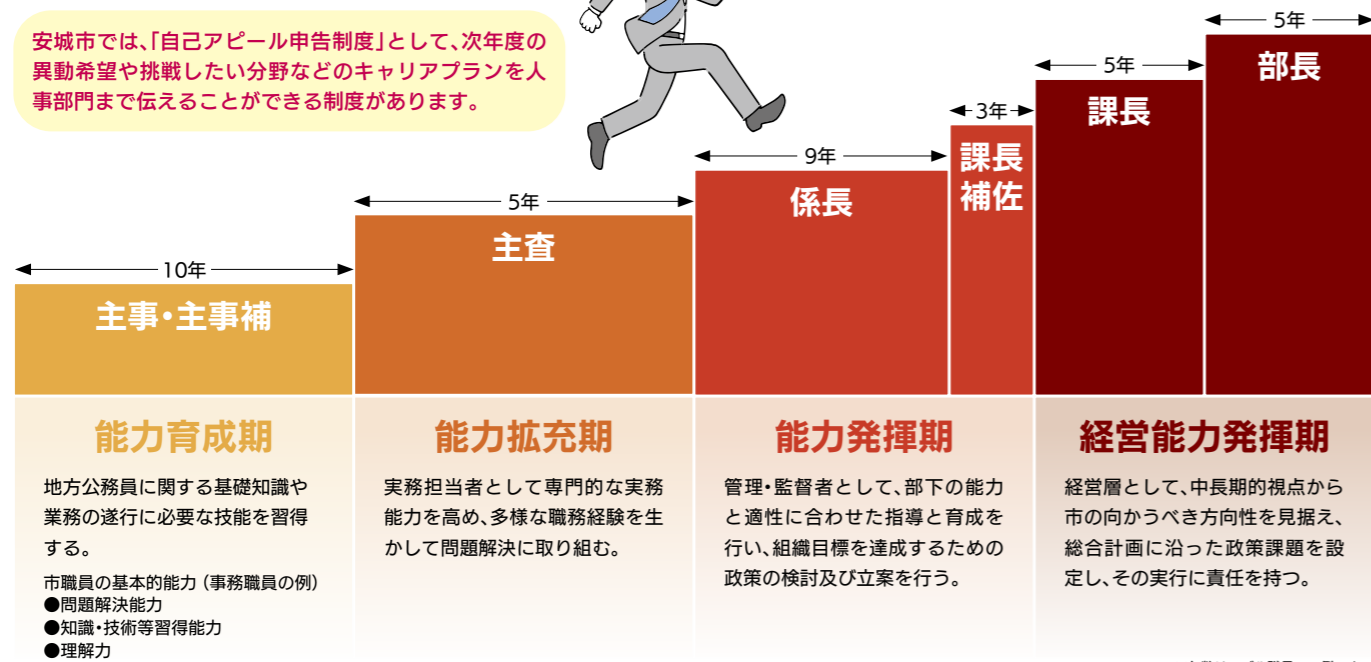
	制度名	給料	男性	女性
結婚	結婚休暇	有	○	○
	出生サポート休暇(不妊治療等)	有	○	○
妊娠・出産	母子保健法による健診休暇	有		○
	配偶者の出産補助休暇	有	○	
	産前産後休暇	有		○
子育て	育児休暇(生後1年までの子の育児)	有	○	○
	子の養育休暇(男性の育児参加)	有	○	
	子の看護等休暇	有	○	○
	育児休業	無	○	○
	部分休業・育児短時間勤務	※	○	○
	家族休暇(子の入学式・卒業式等)	有	○	○
随時	短期介護休暇	有	○	○
	介護休暇	無	○	○

※勤務状況によって給料の減額があります。

キャリアパス

キャリアアップの流れ

安城市では、「自己アピール申告制度」として、次年度の異動希望や挑戦したい分野などのキャリアプランを人事部門まで伝えることができる制度があります。



勤務条件・福利厚生

●諸手当

期末勤勉手当(賞与)、扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。

●昇給・賞与

【昇給】年1回(4月)

【賞与】年2回(6月、12月)

人事評価制度により、勤務成績を昇給・賞与に反映させる仕組みを採用しています。



●休日・休暇

【勤務時間】午前8時30分から午後5時15分まで

【休日】土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)

【休暇・休業】

年次有給休暇(20日)、夏季休暇(5日)、リフレッシュ休暇、ボランティア休暇、自己啓発等休業、配偶者同行休業、修学部分休業ほか

※勤務時間及び休日については、配属先によって異なる場合があります。

●福利厚生

【共済制度】

愛知県都市職員共済組合に加入します。病気や出産時の給付事業や年金事業、預金・貸付事業、定期健診や人間ドックなどの保健事業などを行っています。

【互助会制度】

冠婚葬祭等に対する給付事業、宿泊施設やレンタカー等のレジャーに関する割引のほか、職員同士の親睦が深まるボウリング大会やハイキング、クラブ活動など充実しています。

〈クラブ活動〉野球、卓球、ソフトテニス、山岳、サッカー、バドミントン、バスケットボール、ゴルフ、自転車、ボウリング、インディアカ、魚釣り、ミニテニス、写真、囲碁、鉄道友の会(R7時点)



〈ボウリング大会〉



〈ハイキング〉